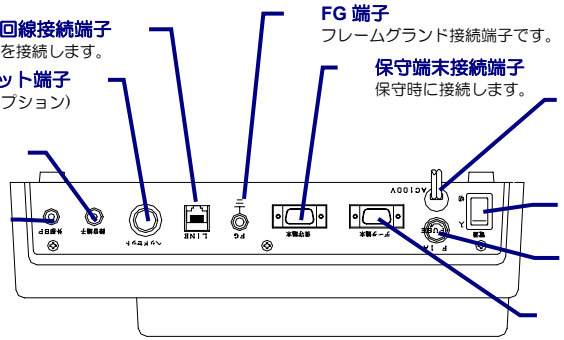
東京国際空港デジタル MCA『有線式宅内機（D 型）』簡易取扱説明書

【各部の名称と機能】



回線接続端子
専用回線を接続します。

ヘッドセット端子
ヘッドセット(オプション)を接続します。

録音端子
外部録音装置を接続します。

外部スピーカ端子
外部スピーカ(オプション)を接続します。

FG 端子
フレームグランド接続端子です。

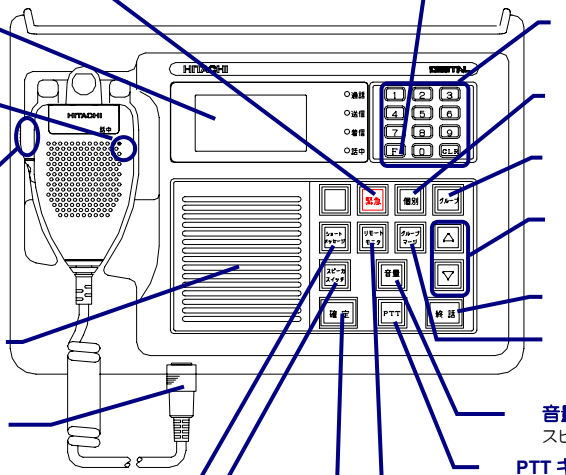
保守端末接続端子
保守時に接続します。

電源ケーブル
AC100V コンセントに接続します。

電源スイッチ
電源 ON/OFF 時に押下します。

ヒューズ
ヒューズ(1A)交換用

データ端末インタフェース
PC 等(オプション)と接続します。



緊急キー
緊急通信の発信ができます。

表示部
装置の状態や発着信番号を表示します。

マイク
通話中に自分の声を伝えます。

PTT スイッチ
ダイヤルの発信時、話をする時に押下します。

スピーカ
受信時相手の声が聞こえます。

ハンドマイクコネクタ
ハンドマイクを接続します。

ショートメッセージキー
ショートメッセージの送信時に押下します。

スピーカスイッチ(ON/OFF)キー

確定キー

ファンクションキー
機能設定時に押下します。

テンキー
個別発信番号の入力時、押下します。

個別キー
個別通信の発信ができます。

グループキー
グループ通信の発信ができます。

スクロールキー
音量調節、短縮ダイヤルの選択に使用します。

終話キー

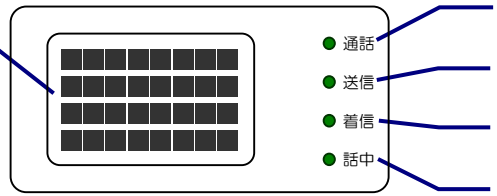
グループマージキー
グループマージの登録/抹消時、押下します。

音量キー
スピーカの音量調節時、押下します。

PTT キー
ダイヤルの発信時、話をする時に押下します。

リモートモニタキー
リモートモニタの起動時、押下します。

【画面表示部】



表示部
装置の状態や発着信番号を表示します

通話 LED
通話時、点灯します。

送信 LED
PTT 押下時、点灯します。

着信 LED
着信時、点灯します。

話中 LED
呼出しした相手が話中だった時、点灯します。

【電源を入れる】【電源を切る】

①電源を入れるときは電源スイッチを「入」にします。（切るときは「切」にします。）
②電源が入ります。（電源が切れます。）

【端末 ID 表示】

①ファンクションキーを押下し、スクロールキーで“端末 ID”を表示させます。
②確定キーで端末 ID が表示されます。
③終話キーを 2 回押下すると待受け画面に戻ります。

【スピーカ音　音量調節】

①音量キーを押下し、スクロールキーでスピーカ音の“音量”を変更できます。
②確定キーで確定となります。
※スピーカスイッチ(ON/OFF)キーの押下で待受中の通話モニタのスピーカ出力 ON/OFF が可能です。

【着信音　音量調節】

①ファンクションキーを押下し、スクロールキーで“着信音量”を表示させます。
②確定キーで音量設定画面となりますので、スクロールキーで任意の音量に合わせます。
③終話キーを 2 回押下すると待受け画面に戻ります。

【キー操作音　音量調節】

①ファンクションキーを押下し、スクロールキーで“キー操作音”を表示させます。
②確定キーで音量設定画面となりますので、スクロールキーで任意の音量に合わせます。
③終話キーを 2 回押下すると待受け画面に戻ります。

【着信許可登録　設定】

①ファンクションキーを押下し、スクロールキーで“着信許可登録”を表示させ確定キーを押下します。
②着信許可(拒否)するグループにカーソルを合わせ、確定キーを押すことで選択中のグループが着信許可(拒否)となります。
※　着信許可中のグループは“＊”、着信拒否中のグループは“G”が一番左に表示されます。

着信許可登録画面

(例)　許可　＊01:LGN100
　　拒否　G01:LGN100

【ショートメッセージ送信】

選択したメッセージ（最大 30 メッセージ：最大全角 100 文字／1 メッセージ）を選択したグループの無線端末に対して同報送信できます。
（メッセージはパソコンで作成し、宅内有線端末にケーブル接続して登録します。）
※接続および送信方法については＜ショートメッセージ簡易取扱説明書＞を参照してください。

Rev1.03a

東京国際空港デジタル MCA『有線式宅内機（D 型）』簡易取扱説明書

【プリセット登録】

【グループ登録方法】

①グループキーを押下し、スクロールキーで最大 3 つまでの大グループまたは同一大グループに属する小グループ 3 つを確定キーおよび CLR キーを用いて選択します。
②ファンクションキーを押下し、続けて登録したいテンキー(0～9)を 1 つ押下します。
③押下したテンキー(0～9)に選択したグループが登録されます。

【個別 ID 登録方法】

①個別キーを押下し、テンキーで登録したい端末 ID（1 つ）を押下します。
②ファンクションキーを押下し、続けて登録したいテンキー(0～9)を 1 つ押下します。
③押下したテンキー(0～9)に選択した個別 ID が登録されます。

※一度登録されたプリセットの修正は上書き登録してください。(消去できません)

【プリセット発信】

①テンキー(0～9)を押下すると押下されたテンキーに登録されているグループまたは個別 ID が表示されます。

プリセット選択画面

②PTT スイッチまたは PTT キーを押下すると表示部に“呼出中”および選択したグループ番号または個別 ID が表示されます。

③ピーと音が鳴り、通話 LED 点灯および表示部に“通話”と表示され通話可能状態となりますので、PTT スイッチ または PTT キーを押しながら話してください。
※【話中】【予約】と表示される場合があります。

通話中画面

③通話を終わる時は終話キー押下で待受け画面に戻ります。

※【話中】相手が話中の時は話中 LED の点灯および表示部に“話中”と表示されます。
終話キーの押下で待受け画面に戻ります。

※【予約】通話チャネルが空いていない時は表示部に“予約”と表示され予約に入ります。
通話チャネルが空き次第通話に入ります。（予約を解除する時は CLR キー押下）

【発信（緊急通信）】

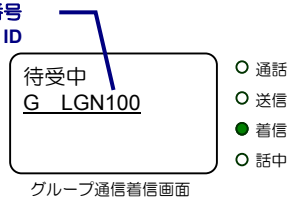
テンキー(0～9)またはグループキーまたは個別キーを押下する前に緊急キーを押下することで緊急通信として発信することができます。

緊急グループ選択画面

【着信】

①着信音が鳴り、着信 LED が点灯し、表示部に通話グループ番号または相手の端末 ID が表示されます。
(通話音声はスピーカから出力されます)

※着信が複数ある場合は新しく着信した番号が表示部上位に表示され、全ての通話音声がスピーカから出力されます。（着信モニタ機能）

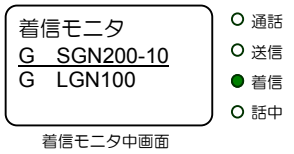


グループ通信着信画面

②通話する時は（複数着信がある場合はスクロールキーでカーソルを合わせ）確定キーを押下し、PTT スイッチまたは PTT キーを押下します。通話 LED 点灯および表示部に“通話”と表示されれば通話可能となります。

通話画面

※通話中に着信があった場合、着信音が鳴り、着信 LED が点灯し、表示部に新たな着信グループ番号または相手の端末 ID が上位に表示されます。（着信モニタ機能）

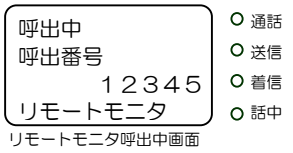


着信モニタ中画面

③個別通話を終了する場合は終話キーの押下で待受け画面に戻ります。（グループ通信は発信者による終話処理となります。）

【リモートモニタ（個別通信の発信時の起動）】

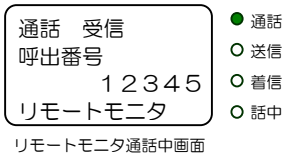
①個別キーを押下し、テンキーでリモートモニタしたい相手の端末 ID を入力します。



リモートモニタ呼出中画面

②リモートモニタキーを押下すると表示部に“リモートモニタ”と表示されるので、続けて PTT スイッチまたは PTT キーを押下することで呼出起動されます。

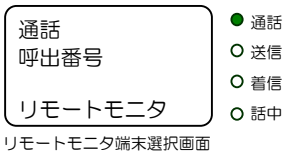
③通話可能になると通話 LED が点灯し、表示部に“通話”と表示されます。リモートモニタ機能により相手の端末が一定時間自動的に PTT が押された状態となり、相手の声がスピーカから出力されます。



リモートモニタ通話中画面

【リモートモニタ（グループ通信中の起動）】

①グループ通話中にリモートモニタキーを押下し、テンキーでグループ通話中の 1 台の端末 ID を入力して PTT スイッチまたは PTT キーを押下します。



リモートモニタ端末選択画面

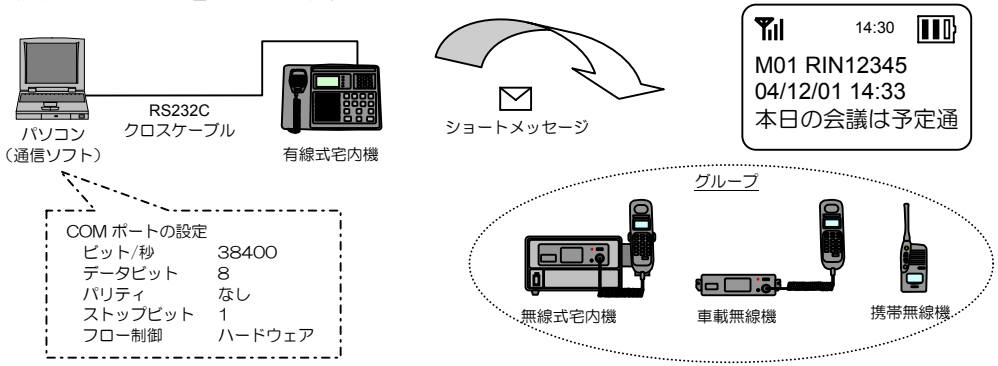
②リモートモニタになりますと指定した端末が自動的に PTT が押された状態となり、相手の声がスピーカから出力されます。

Rev1.03a

東京国際空港デジタル MCA『ショートメッセージ』簡易取扱説明書

有線式宅内機から携帯無線機･車載無線機･無線式宅内機(グループ)に対してショートメッセージを送ることができます。

有線式宅内機に接続したパソコンでメッセージを入力し直接送信する方法と、あらかじめパソコンで入力したメッセージを有線式宅内機で登録(保存)しておき、有線式宅内機の操作で送信する方式の 2 通りあります。



パソコン画面でメッセージを入力して直接送る

【パソコンでの操作（メッセージ入力から送信まで）】

①パソコンで通信ソフト(例：ハイパーターミナル)を起動します。

②ダイヤル発信の AT コマンド(ATD)を使って直接メッセージを送信します。
通信ソフト画面で次の AT コマンドを入力します。

ATD＜着信側番号＞/1,,,,,＜メッセージ文字(最大全角 100 文字)＞『Enter』

※着信側番号はグループ番号で指定します

大グループの場合 ……	『**L**』『大グループ番号』	例：**L 100**
大グループ 2 の場合 ……	『**L**』『大グループ番号』＊『大グループ番号』	例：**L 100*200**
大グループ 3 の場合 ……	『**L**』『大グループ番号』＊『大グループ番号』＊『大グループ番号』	例：**L 100*200*300**
小グループの場合 ……	『**S**』『大グループ番号』#『小グループ番号』	例：**S 100#10**
小グループ 2 の場合 ……	『**S**』『大グループ番号』#『小グループ番号』＊『小グループ番号』	例：**S 100#10*20**
小グループ 3 の場合 ……	『**S**』『大グループ番号』#『小グループ番号』＊『小グループ番号』＊『小グループ番号』	例：**S 100#10*20*30**

③通信ソフト画面に「OK」と表示されれば送信完了です。
「BUSY」「ERROR」と表示された場合は再度②からやり直してください。
※送信完了時、送信先グループ全員にメッセージが送られたとは限りません。

メッセージを有線端末に登録して送る

【メッセージの作成・登録（パソコンでの操作）】

①パソコンで通信ソフト(例：ハイパーターミナル)を起動します。

②ショートメッセージ登録の AT コマンド(ATSMSG=)を使って有線式宅内機にメッセージを登録します。
通信ソフト画面で次の AT コマンドを入力します。

ATSMSG＜メッセージ番号(1～30)＞=＜メッセージ文字(最大全角 100 文字)＞『Enter』

※ 有線式宅内機に登録できるメッセージは最大 30 件です。
※ メッセージ文字数は最大全角で 100 文字、半角で 200 文字までです。
※ メッセージ文字を入力せずに操作すると、指定したメッセージ番号の既存登録が削除されます。

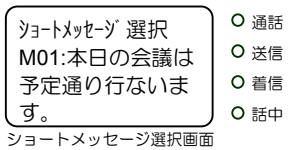
③通信ソフト画面に「OK」と表示されれば登録完了です。さらに登録する場合は②から続けてください。「ERROR」と表示された場合は再度②からやり直してください。
(登録されたメッセージは有線式宅内機の電源を OFF にしても消えません)

【メッセージの送信（有線式宅内機での操作）】

①グループキーを押下するとグループ選択画面(右図)となりますので、スクロールキー、確定キー、CLR キーを使ってショートメッセージを送信したいグループを選択します。

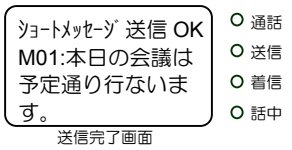
グループ選択画面

②ショートメッセージキーを押下するとショートメッセージ選択画面(右図)となりますので、スクロールキー、確定キーで送信メッセージを選択します。
(解除は CLR キー)



ショートメッセージ選択画面

③PTT キーの押下でメッセージ送信します。
送信先完了すると BEEP 音が鳴り、表示部に『OK』と表示されます。(右図)
(話中の場合ビジー音が鳴り、表示部に『話中』の表示および話中 LED が点灯します。)
※送信完了時、送信先グループ全員にメッセージが送られたとは限りません。



送信完了画面

Rev1.02a

有線式宅内機　着信選択機能の追加及び操作方法について

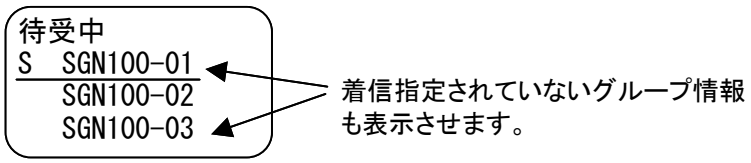
1. 概要
   (1) 登録グループ(最大20グループ)から着信可能なグループを機能メニューにより任意に選択します。
   (2) 着信指定は、宅内型有線端末にて設定し、設定を解除／変更するまで有効になります。
   (3) 着信許可登録情報はSRAMにバックアップされ、電源OFF後１～２日間保持されます。
   (4) 初期設定では全てのグループが着信許可に設定されています。
   (5) 接続された回線が変更された(登録グループが変更された)場合、
   着信許可登録情報はクリアされ、全グループ着信許可に設定されます。
   (6) 選択確定した時点で設定が反映されます。
   (7) 本設定は、グループ通信着呼、緊急グループ通信着呼、非音声通信着呼で適用されます。
   (8) 本設定は、個々のグループに対するものであるため、マージ情報に関係なく設定可能とします。

2. 着信
   (1) 着信許可に設定されているグループのみ、着信が可能となります。
   (2) 複数グループ着信では、一つでも着信許可グループが含まれていれば着信動作を行います。
   着信画面には着信指定されていないグループ情報も表示されます。

   例)
   【登録グループ】
   G01:SGN100-01
   G02:SGN100-02
   G03:SGN100-03

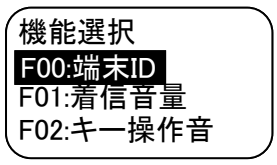
   G02のみ着信許可

   複数グループ(SGN100-01/02/03)を着信

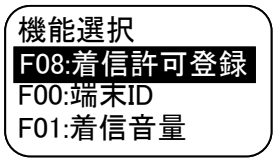
   

3. 発信
   着信指定に依存せず、登録されたグループ(最大20)から任意のグループを選択して発呼することができます。

4. メニュー選択操作
   (1)待受画面から"F"ボタン押下により機能設定画面へ移行します。

   (2)"▼""▲"ボタン押下により、メニューカーソルを移動させます。

   機能番号08に「着信許可登録」をメニュー追加します。

   (3)F08着信許可に反転カーソルを合わせ、"確定"ボタン押下により、着信許可選択画面へ移行します。

   着信許可に設定されたグループ情報は表示「G」が「*」にて示されます。

   許可：　*01:LGN100
   拒否：　G01:LGN100

   初期設定では全ての登録グループが着信許可に設定されています。

5. 着信許可登録/解除操作

(1)"▲""▼"ボタン押下により、任意のグループ情報へカーソルを移動させます。

(3)"確定"ボタン押下により、カーソル位置のグループ情報を着信許可に設定します。

マージの状態には関係なく、個々のグループに対する設定
選択確定したグループが着信許可に設定され、「*」表示されます。
カーソル位置はそのままとなります。

(5)「*」表示されたグループ情報にカーソルを合わせ、"確定"ボタン押下により、着信許可の解除が可能です。

選択確定したグループの着信許可が解除され、「G」表示されます。
カーソル位置はそのままです。

(6)"終話"ボタン押下により、5項(1)の画面へ戻ります。

6. 一括登録/解除操作

(1)"F"ボタンの押下により、一括登録が可能です。

許可指定したグループ情報の有無に関わらず、実行されます。

全てのグループ情報が着信許可に設定され、「*」表示されます。
表示グループ情報及びカーソル位置は一番上に移動します。

(2)"CLR"ボタン押下により、一括解除を行います。

許可指定したグループ情報の有無に関わらず、実行されます。

全てのグループ情報が着信拒否に設定され、「G」表示されます。
表示グループ情報及びカーソル位置は一番上に移動します。